

(右・左)尿管鏡を受けられる()様へ
入院中のスケジュールです

説明日(/) 説明者氏名()

STA1400110

月日(日時)	/	/		/	/	/	/	
経過(病日)	手術前日		手術当日(前)	手術当日(後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3～6日目	手術後7日目
達成目標	◇手術に対し理解できる ◇症状の苦痛が少ない ◇手術に向けて心身の準備・物品の準備ができる		◇手術が安全・安楽に受けられる 	◇体温、血圧に問題がない ◇血尿がみられない ◇静脈血栓症症状がみられない ◇手術による痛みがコントロールできる			◇尿の管が抜けた後の血尿や不快感がない	【退院基準】 ◇感染兆候がなく、体温、血圧が安定している ◇術後出血がない
処置 注射・内服	(左・右)腹部にマーキングをします 寝る前に、下剤を飲みます 		朝、浣腸をします  2番目以降の手術の方は朝から点滴があります 手術用の寝巻に着替えます 弾力ストッキングをはきます(血栓予防のため)	 血栓予防のため、足にフットポンプを装着します	朝、フットポンプを外します			
検査					血液検査があります			
活動・安静	安静の制限はありません 		制限ありませんが、なるべお部屋に居てください 	翌朝までベッド上安静です 頭は上げないで下さい 寝返りはできます 	安静制限はありません 			
安全	ナースコール、ベッド柵を設置します 転倒防止のため、運動靴の使用をお願いします 患者本人確認のためネームバンドをします			転倒・転落予防のため ベッド柵を設置します ナースコールを設置します	転倒転落危険度の評価をします 初回歩行時は、看護師が付き添います(転倒予防のため) 点滴や管が入っていますので、転倒しないように注意しましょう 朝食より食事開始となります			
栄養	食事は夕食まで可能です 水分は医師指示に従ってください それ以降は、絶飲食です 		朝から食事も水分も取れません 	許可ができれば、水分をとることができます				
清潔	入浴してください 		洗面をして下さい 男性の方は、髭剃りもして下さい 		看護師が身体拭きをします 	主治医の指示ができれば、シャワーに入れます	膀胱の管が抜けると入浴できます 	
排泄			手術前にトイレを済ませておいて下さい 	尿の管が挿入されます 便はベッドの上で排泄です 	便はトイレに行けます 		膀胱の管が抜けます(状況によっては、管が抜ける日が変わることがあります)	
説明・指導	病棟の案内、手術前オリエンテーションをします 褥瘡予防の説明・指導を行います 薬剤師が内服薬の確認に伺います  ＜必要物品＞ ストロー付きコップ 歯磨きセット ティッシュ1箱 * 必要物品をひとつにまとめて準備して *手術室の看護師が術前訪問にうかがいます *夕方、麻酔科の医師が診察にうかがいます(お部屋に居てください)		※入れ歯や時計などの金属類は外してください   手術室は総合診療棟4階です ※家族の方は病棟のデイルームでお待ち下さい ※病棟を離れる際は、看護師にお知らせ下さい	※手術が終わったら病棟の観察室へ移動します  手術後、医師より説明があります	問題なければ、手術翌日午前中までにお部屋に戻ります 水分を多めに摂取して下さい(1日2000ml程度) ※尿の管を抜いた後は、一時的に頻尿になったり、しみたりすることがあります ※尿の出が悪かったり、血尿が出た時は、お知らせください ※腰背部に痛みが出現しましたらお知らせください			退院前に薬剤師が内服薬の確認を行います 退院前に看護師が退院後の生活の注意点について説明します 退院後、発熱や尿の出にくさがみられた際には、泌尿器外来にご連絡ください。 (平日8:30～16:00) 泌尿器科外来:(代表)0942-35-3311 (休日・夜間) 泌尿器科病棟:(直通)0942-31-7675

注1:病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2:入院期間については現時点で予想される期間です。

久留米大学病院 泌尿器科 西棟7階病棟

2023年8月改訂